

平塚M A C学習会（令和3年度 第2回）

波力発電 — 平塚から世界へ向けて —

平塚漁港の防波堤南側に、白い建物が出現しました。これは東京大学生産技術研究所の「平塚波力発電所」です。近年、環境負荷の少ない再生可能エネルギーを使った発電が注目を集めていて、その最先端の取り組みが、ここ平塚で進められているのです。

これは、環境省の実証事業の一環として行われているもので、東京大学生産技術研究所の林 昌奎（リム・チャンキュ）教授は、「日本では火力発電が主流ですが、今後は CO2 を排出しない再生可能エネルギーによる発電の割合を増やしていく必要があります、それには波力発電が一番です。 5年後には商用化、10年後には全国展開、この波がやがて世界に広がるのを期待しています」と話しています。



今回の学習会では、この波力発電の仕組みを詳しく解説していただきますので、ぜひ、多くの方々のご参加をお待ちしています。

（平塚市提供）

■ 日 時 : **令和4年 2月17日(木)** 午後2時 ~ 4時00分

■ 会 場 : ひらつか市民活動センター A・B会議室

（平塚市見附町1-8、0463-31-7571）

崇善公民館 2階（JR平塚駅西口から徒歩8分）

■ 演 題 : **波力発電 — 平塚から世界へ向けて —**

■ 講 師 : 平塚市産業振興課 主査 堂 谷 拓 氏

■ その他 : マスク着用、風邪気味の方は出席を控えるなど、コロナ対策をよろしく
お願いいたします。

■ 申込締切 : 2月13日（日）

■ 申込み先 : 学習会世話人の下記までお願いします。

池 田 忠 宏 メール : taboikeda@yahoo.co.jp

電 話 : 0463-31-4118 FAX : 0463-31-4118